

# ご存知ですか？



〔平成29年4月28日撮影〕

上町まちづくりセンターからほど近い世田谷1丁目、「なんじゃもんじゃの木」があると聞いて、その名前に、どんな木なんだろうと興味を覚えました。

「ふれあいひろば」にも記事が掲載されていたことを知り、早速バックナンバーを捜してみました。平成元年4月1日第20号の「ご存知ですか」のコーナーに、区の世田谷銘木百選に選定されるほどの貴重な木であり、「ご覧になっては！」と紹介されていましたが、残念なことに、平成17年3月31日第68号には原因不明で枯死してしまったと書かれていました。

ところが、昨春の丁度同じ時期（5月上旬）、駒沢2丁目の小泉公園を通った所、写真にあるような、綿帽子をかぶったように白くて小さな花をいっぱいつけた木が植えられていました。なんと、これがその「なんじゃもんじゃの木」であることが分かりました。翌日からの強風で数日後に見に行ったときには花が散っていましたが、花が咲いていた時のこの木は遠目に季節外れの雪景色のようで、印象深いものでした。

この木は学名【ヒトツバタゴ】と呼び、発見した名古屋の学者が、同じモクセイ科のトネリコがみな複葉であるのに対して、この木は単葉（＝ヒトツバ）であるということから、トネリコの方言の「タゴ」と組み合わせて命名したそうです。一方で、なんじゃもんじゃとは、その土地には珍しく誰も名前を知らない植物のことを指す総称や呼称のことだそうです。一見したところ似ているように見えるクスノキも、なんじゃもんじゃと呼ばれるようです。ヒトツバタゴが特になんじゃもんじゃとして有名になった由来は、明治神宮外苑にあったこの木の名前が分からずに、当時の人たちがその木のことをなんじゃもんじゃと呼んでいたことが広く伝わっていった、ということのようです。

私も1年後になんじゃもんじゃの雪のような花をもう一度見るのをとても楽しみにしていますが、ここまで読んでくださったあなたも、是非一度ごらんいただけたらと思っています。（弦巻町会 M.A）

## 山梨県立リニア見学センター「時速500kmの世界を体感して」

世田谷地域町会連合会主催による平成29年度バス研修会に参加させていただく機会を得た。時速500kmとはどのようなものか全く想像もできなく当日を迎えた。

2月1日（木）8時、80名の参加者は2台のバスに分乗し、山梨県都留市にあるリニア見学センターに向け、世田谷総合支所前をスタートして10時に到着。約1時間半にわたってゆっくりと見学することが出来た。リニア館は山あいにある3階建ての瀟灑な建物である。途中、車窓からリニアが走行する鉄橋を垣間見たがごく普通の鉄橋で少し気抜けした気分である。

1階「学ぶ！」のフロアに入ると、重量感のある流線型の実車両がいきなり目に飛び込んできた。職員の方から50年にわたるリニア開発の歴史などの説明を聞き車両内を見学。ここに500kmのスピードを出す最先端の装置があると思うと緊張感を覚える。2階「体験する！」のフロアに行くと、実験と装置で超電導リニアの仕組みについて説明を聞くことが出来た。超電導リニア（車両に搭載した超電導磁石と地上に取り付けられたコイルとの間の磁力によって）は浮上して走行する輸送システムとのことである。どうやって前に進むのか？なぜ浮くのか？トンネルの中で壁にぶつからないのかな？など、私には理解できない世界である。

今日は幸いなことに走行実験が行われているとのアナウンスがあり、3階「見る！」のフロア内の見学ラウンジへ急いだ。実際に走行する車両を撮ろうとカメラを構えて待つことしばし。間もなく東京方面から通過しますとのアナウンスがあり身構えた。グウオーと風を切る音とともに、風圧が建物をゆるがす中に、眼下を一瞬のうちに通過するそのスピードの速さに圧倒され、シャッターを押すタイミングを合わせるのに苦労した。



今日見学したリニアは新幹線の約2倍の速さで東京と山梨を約20分、東京と大阪もわずか1時間ほどで結ぶ、世界最速の新幹線である。また環境にもやさしい乗り物で、1人を1km運ぶ時の二酸化炭素排出量は、航空機の半分以下、乗用車の9分の1に削減が見込まれるとのこと。クリーンな電気エネルギーを有効活用し、浮上走行する、騒音や振動も少なく、沿線の環境への影響を最小限に抑えることが出来るとのことである。まさに環境保全とスピードを両立する、新時代の交通機関といえる。一日も早い営業運転を思い描きながら、粉雪舞う山梨を後にした。

（弦巻町会 T.U）



走行時速449\*  
浮上走行中！



### 古着・古布回収を実施します！

6月2日（土）9時～11時  
回収場所：上町地区7箇所

主催/上町地区町会連合会  
ごみ減量・リサイクル推進協議会

### 編集後記

5月1日より日赤活動資金募集活動が始まります。みなさまのご協力をよろしくお願いたします。

日赤上町分団からのお知らせです。

すっかり春らしい季節となり、近所の桜も満開となりました。一月、東京では四年ぶりの大雪となり、二〇センチを超える積雪でした。交通機関の大きな乱れや積雪による事故が多数発生するなど、毎回のよう大雪対策のもろさを感じます。

また、草津白根山の噴火や雪崩れで、人気の草津温泉にも影響が出ているようで、自然災害の恐ろしさを感じました。

平昌オリンピックでは、日本選手の活躍がありました。中でもフィギュアスケートの羽生、宇野両選手の金・銀メダル受賞は全国に大きな感動をもたらしました。二年後の東京オリンピックが楽しみですね。

ミニコミ紙「ふれあいひろば」を地域の皆様に喜んで読んでいただけたら、ますます充実していきたいと思っています。

（二丁目町会 K.W）



### 編集委員

- 網敷 光剛
- 上保 心江
- 柴崎 はま
- 鈴木 陽子
- 鷺見 眞由美
- 野田 勝彦
- 渡部 恭子
- 上南 哲也
- 喜多 明美
- 柴崎 ヒサ子
- 須藤 美幸
- 立石 かほる
- ◎ 藤田 東郷
- ◎ 五十音順